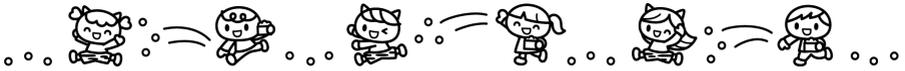
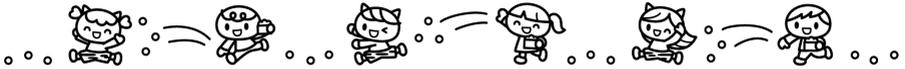


学年だより（ももぐみ）



《2月のねらい》 ルールのある遊びの中で、思いを自分なりに伝え友だちと共感する

《2月のうた》 おはようクレヨン



《1月の様子》

子どもたちの元気な声や挨拶と共に、新しい年がスタートしました。久しぶりの登園にも笑顔を見せ「お参りに行ったよ！」「お餅を食べたよ！」と冬の思い出を一人ひとりが楽しそうに話してくれました。体操では両手で布玉を高く投げる練習をしました。力いっぱい投げる事が出来ると「空に届きそう！」と大喜びな表情。鉄棒では前回りに挑戦し、初めはちょっぴり怖がっていた子も毎日少しずつ取り組んでいく中で「一人で回れたよ！」と成長した姿を見せていました。寒さに負けない子どもたちの元気なパワーを感じることが出来た1月。今年度も残り2ヶ月となりましたが、子どもたちの頑張る気持ちを大切に思い出を沢山作っていきたいと思います。

★折り紙製作～ししまい～★

お正月の風物詩である獅子舞を作ろうとみんなでわくわくしながら始まった折り紙製作。獅子舞は怖い顔をしているけれど頭を噛んでもらうことで、体の中の悪いものを食べてくれるとても良いものであること、怪我や病気にならないようにしてくれるということを知った子どもたちは、「優しいんだね！」と嬉しそうに話をしていました。2回半分に折り短冊状になった折り紙を広げて戻し、たくさんついた折り目に合わせて折ったり、裏返して折ったりなど工程が増えていく中でも、自分の力で頑張ろうと取り組んでいました。ちょっぴり難しかった耳の作り方も、

先生のやり方をじっと見つめ考えながら進めることができ、完成した顔に目や鼻、口を描いたり、思い思いに好きな色で体を描いたり強くかっこいい作品になりました。

★自分の顔★

「今日は自分の顔を描くんだよ」と伝えると「えー！」と目を輝かせ、わくわくしていた子どもたち。自分の顔の色やパーツを見ながら取り組めるよう、鏡を見ながら描くことに挑戦しました。「目の色は黒だけじゃないんだ！」「口の形って面白い！」と鏡で実際に見る事で色々な発見があり、何度も見ながらじっくり取り組む姿がありました。完成すると「そっくりだね！」と笑顔で見せ合い嬉しさが溢れていました。

★節分製作～お面、ます作り～★

2月3日は「節分」と言って、新しい年は良い年になるように願いを込めて、悪いことをする鬼に豆をまく日だと伝えると「知ってるよ！鬼は外、福は内！って言うんだよね」「やったことあるよ！」などうきうきした表情をしていました。鬼のお面を見ると何色で塗ろうかクレヨンを見つめて考え、赤や青以外にも様々な色を使いカラフルで鮮やかなお面が出来上がると、実際に顔に当て穴から覗き「鬼だぞ～！」と友だちと見せ合い楽しむ可愛らしい姿を見せていました。ます作りでは、いつも使っている折り紙より大きな紙で作ると知ると意欲が高まり、真剣な顔で見本を見ていました。中割れ折りにも挑戦し、お家のような形になったことに目を丸くさせ驚きながら少しずつ折り進め、最後に箱の形に開くと完成に大喜びでした。「早く豆まきしたいね」と節分の日を待ち遠しそうにしていた子どもたちでした。

★そよ風文庫★

「おおきなのはら」「いたずらこねこ」